

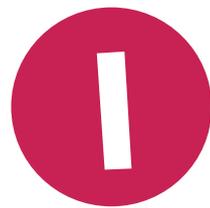


[Ishikari]

2016

Vol. 326

JAいしがい



発行/石狩市農業協同組合

申



ありまして
おめでとうございます

主な記事

- 年頭のご挨拶 1
- ニュースファイル 5
- インフォメーション 6



今年是我们大家的年。
「稔り多い年でありますように!!」
私達も願っております。

平成28年の年頭にあたり



北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔 章



組合員並びにJA役職員の皆様方には、ご健勝にて輝かしい新年を迎えられたものとお心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年の北海道農業は、一部地域において暴風雨被害が発生するなどの影響がありました。全体的にはおおむね順調な作柄となりました。

皆様方におかれましては、日々の営農と併せて、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げます。次第です。

さて、昨年の11月11日に、組合員やJA役職員等、関係者の方々の参加のもと、第28回JA北海道大会が開催されたところです。

「北海道550万人と共に創る力強い農業と豊かな魅力ある農村」をメインテーマとして、向こう3か年にわたるJAグループ北海道の対応方針を確認いただきました。

組合員・JA・連合会・中央会が、各役割を再確認した中で、JAグループ北海道の英知を結集し、基本目標の達成に向け取り組んでいくと共に、北海道550万人から信頼され、ともに歩んでいくJAグループ北海道を

目指すこととしております。

関係各位の理解とご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

平成27年は、農協改革法案の成立、TPP交渉の大筋合意など、我が国の農業・JAにとって極めて大きな情勢変化があった一年でした。

農協改革については、その主要な目的でもある法改正と農業所得向上の関連性などについて、いまだに十分な理解が進まない中、准組合員制度のあり方や監査の仕組みなどの重要案件が今後の検討課題となっており、改めて地域農業の振興や農協経営への影響がないよう、政府に対する働きかけを含め、関連する取組みを進めていく必要があります。

一方、TPP交渉に関しては、交渉参加12か国の閣僚会合を経て、昨年の10月5日に大筋合意がなされましたが、守秘義務を盾に交渉に関する情報開示や国民的議論がないままに、大筋合意という結果に至ったことに対して、強い憤りを覚えるところです。

今後、通常国会においてTPP交渉に係る国会審議がなされる予定ですが、改めて、政府並びに各国会議員に対して、今回の合意内容

の全容と影響、さらには国会決議との整合性について十分な説明責任を果たすとともに、生産者の不安を払拭し、持続可能な北海道農業の確立に向け、万全な対応がなされるよう強く求めていく必要があります。

世界規模での異常気象の発生、人口増加、経済情勢の変化などを背景に、国際的な食料の需給事情は常に不安定な要因を抱えており、我が国として、先を見据えた中で食料自給率の確保などによる食料の安全保障体制をいかに確立していくかが問われています。

言うまでもなく、農業は、食料の安定供給という、国民生活に欠かすことができない極めて重要な役割を担っている生命産業であり、その役割は未来永劫変わることはありません。

我々農業者・JAグループは、その責任感と自負心のもと、改めて協同の精神に立ち返った中で、現下のさまざまな課題を克服すべく、力を合わせていくとともに、農業・JAに対する幅広い理解と共感を得る取組みを積極的に進めながら、長年にわたり先人が築き上げてきた北海道農業並びに農業協同組合の基盤をさらに発展させ、後世に継承するよう、ともに頑張ろうではありませんか。

今年の干支は申年(さるどし)です。

一説には、申は、伸ばすという意味があり、「草木が十分に伸び、実が成熟していく時期」を表しているとのことでもあります。

今年はこの申年にあやかり、天候に恵まれ実り多い充実した一年となりますよう、併せて、北海道農業並びにJAグループ北海道の一層の発展を心よりご祈念申し上げます、新年にあたってのご挨拶いたします。

新年あけましておめでとうございます



石狩市農業協同組合青年部
部長 増田 崇 紘

日頃より当青年部活動に対しまして多大なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年の青年部活動を振り返りますと、7月は石狩地区農協青年部連絡協議会主催による石狩地区ソフトボール大会が新篠津村で開催され、当青年部チームはJAさつぽろ青年部との合同チームとして出場し、実に10年ぶりとなる準優勝という好成績を収める結果となりました。束の間ではありますが日々の作業を忘れ夢中で白球を追いかけ、部員相互の親睦と他地区青年部との交流を図ることができました。

8月の幼稚園PTA連合会による食育バスツアーでは農業機械の展示と記念撮影のサポート、また同じく8月の「石狩まるごとフェスタ」では例年好評を戴いておりますステージイベント企画「野菜重量並てクイズ」を開催し、石狩産農産物PRに務めました。

さらに今年で5年目となる「新規作物栽培試験事業」ではこれまで作付けしてきたサツマイモ4品種の他、新たな試みとしてオリジナル芋焼酎のプロデュース販売に向けプロジェクトを立ち上げ、焼酎用原料として知られる品種コガネセンガンを原料用に作付けし、10月には醸造に必要な目標収量を無事に確保することができました。今後は、ペースト状に加工し冷凍保管した原料を以前に視察研修でお世話になった田中酒造（小樽）の協力を得て初夏頃醸造を開始し、早ければ本年11月にとれのさとでの販売開始に至る予定です。

又、そのほか収穫したサツマイモはとれのさとで販売されておりますお酒「石狩紅芋まっこり」の原料として出荷した他、消費者の声を直接聞く為にとれのさとでの対面販売も実施致しました。

長期に渡るプロジェクトを立ち上げた折、今後も課題が山積しておりますが、部員一同オリジナル焼酎の完成に向け期待に胸を膨らませると共に、今年の試験の成功を喜んでいく所です。

さて、近年の農業情勢ですが、我々の想いとは裏腹に大筋合意となつてしまったPPP交渉問題に於いては、農産物重要5品目について関税撤廃の対象外とすることができたと政府は表明しているものこれまでの経緯を鑑みると決して許さない状況であり、いずれにせよ今後の農業形態の変革を余儀なくされているところです。今まさに日本農業の重大な転換期を迎えている事を部員一同厳粛に受け止め、JA青年部員としてまた今後の石狩市農業を担う一員として諸先輩の意見や関係機関の話しを聞いた上で、情勢を見極めながら当青年部活動や自分自身の農業経営にも活かしていきたいと思っております。

最後になりますが、平成28年が組合員皆様にとつて実り多い年で有りますことをご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

新年あけましておめでとうございます



石狩市農業協同組合女性部
部長 川崎 寿 子

皆様にかかれましては、JA女性部の活動に対しまして日頃より多大なご協力を頂き、感謝申し上げます。昨年のJA女性部活動を振り返りますと、6月には一泊二日で十勝帯広方面へ視察研修を行いました。芽室町で加工販売に取り組む「すずキッチン」を訪問し、事業を始めたきっかけ、現在に至るまでの苦労、販売が上向いたのは、直売所への出荷とネット販売からだと言う事でした。経営者の鈴木さんは消費者のニーズに応えた加工品作りに努力されていると感心しました。部員各自も炊き込みご飯の素や乾燥野菜などを購入し、今後の女性部の加工事業の参考になったと思います。二日目は直売所「愛菜屋」の見学・買い物、広大な敷地の十勝千年の森の散策と充実した研修となりました。

8月には市内幼稚園の園児、父母を対象に食育事業として市場農産物を使用したカレーライスの提供など、食を通じた体験で農業の重要性をPRすることができました。

石狩市産業まつり「石狩まるごとフェスタ」ではJA女性部として特徴ある農業をPRするという事で、石狩産にこだわった「ゆでとうきび」を二日間に渡り販売し、完売することが出来ました。

また、「とれのさと加工体験施設」を利用し、毎年取り組んでいるコーンスープ、いももち直売所「とれのさと」での人氣も定着し、好評完売しております。12月には内部研修として恒例の味噌造りを行い、部員も手慣れた様子で楽しく仕込んでいました。

そうした中、声高く反対していたPPP交渉が大筋合意し、今後農業に与える影響が大きいと懸念されています。しかし、農業は命の源であり衰退させる事は出来ません。これからも、女性部事業を通じて、石狩の農業に貢献していきたいと思っておりますので、今後も皆様のご理解とご協力を宜しくお願いたします。

最後に新しい年が皆様が健康であり良き一年となりますようにご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

ピンチのときこそ、

最大のチャンスにかえよう！



石狩農業改良普及センター石狩北部支所

支所長 佐々木 徳雄

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年T P P大筋合意が急転直下で成立され、未だかつて無い厳しい農業環境が予想される中、新しい年が農業という産業を「如何にチャンスに変えるか！」地域の特性を活かした変革により、希望に満ちた未来へ「一歩前進」の年になりますようお祈り申し上げます。

昨年の天候は、融雪も昨年より11日、平年より4日早く、その後も一次的に低温や豪雨もありましたが、概ね順調で生育上半期は経過しました。しかし、後半は爆弾低気圧や台風、降雪と一変して気象被害がありました。

作況は総じて、水稻は石狩の作況106で品質も良好でした。畑作は、小麦では、茎数が多く登熟期間も十分確保でき、収量・品質ともに「きたほなみ」では最高の年でした。豆類も茎数が多く登熟の停滞がありました。収量・品質ともまずまず

した。園芸作物は、一部で施設等の風害・電害を受けたり、価格変動もありました。が、まずまずの年でした。

近年の爆弾低気圧をはじめ、一年の降水量、気温の激変と、今までに経験のない異常気象が頻繁に現れ、皆さんの苦勞が絶えない状況にあります。こういう時こそ基本技術の励行が、重要になると考えます。

本年の豊穰に向けて、今までの経験を今年に活かす「PDCAサイクル」(Plan計画、Do実行、Check点検・確認、Action改善行動)を活用して見ませんか！。既に実施されている方もいることと思いますが、1年に1作、1回しかできない農業で、経験を確実に活かして、年々経営を向上させる最も重要な方法と言われ、企業も導入の手法です。

今後のT P P大筋合意対策の一つとしては、日本の農産物・食物は「世界的に認めら

れた品質を持ち」、「安全・安心」、「機能性に優れ」、「世界的に価値を認められ」、「少数ではあるが高く買ってくれる人がいる」ことを活かし、実践して見ることも将来方向としてどうでしょうか？

一例で、様々な障害や課題はありますが、「石狩湾新港を利用して、GAP取得により、輸出を推進していく」など、今までできなかったことを関税撤廃を機に実行することも、未来の石狩市農業をチャンスに変える大きな変革になるかもしれません。既に、十勝の長いもやダイコンで先駆的に取り組んでいます。新しい農業の道が開けると思います。

もちろん、農家個々が、一人で取組んでも限界がありますが、農協組織や市などの行政を巻き込んで取組めば、可能になるものと思います。

普及センターもJAをはじめとする関係機関との連携を強化し、地域の課題解決に、微力ではありますが支援を推進してまいりますので、よろしくお願ひします。

最後になりますが、本年が皆様にとって良い年であることを心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



全道JA青年部大会開催



12月3日、4日の2日間の日程で、札幌パークホテルを会場に全道JA青年部大会が開催されました。

当JA青年部からは、部員7名が参加し、全道のJA青年部員約800名が一堂に会す中、青年部員がその希望、意見、提言を発表する「青年の主張大会」、単位組織活動の具体的優良事例を紹介する「JA青年部活動実績発表大会」、選択作物別に学習する「分科会」、人気お笑いコンビTIMのゴルゴ松本氏を講師に招いての基調講演「命の授業」などを通じ、自己研鑽と親睦を図りました。

その中でも、12月号でもお届けした通り11月に開催された後志・石狩地区合同JA青年部研修会での青年の主張大会にて最優秀賞を受賞した藤岡裕寿さんが今大会へ駒を進めており、自身の就農までの道程と営農に懸ける想いを発表しました。全6名が発表した結果、惜しくも最優秀賞は逃したものの優秀賞を受賞しました。



青年の主張大会にて就農に懸ける想いを発表する藤岡裕寿さん



優秀賞を受賞する(左)藤岡裕寿さん

恒例!! 女性部味噌造り

JAいしかり女性部（川崎寿子部長）が毎年恒例となった内部研修「自家製味噌造り」を12月14日～15日の日程でJAいしかり地物市場とれのさと加工体験施設にて行いました。石狩産の大豆を原料にしたこの味噌の評判を聞きつけ「是非造ってみたい」と参加を希望した部員外の参加者4名を含む15名が自家製味噌造りに挑戦しました。

今年で12回目の開催となり部員のみなさんは手際よく仕込み作業を行い、「家庭ではなかなか上手に仕込めない」と話す部員外参加者へ大豆の煮込み時間、塩の混ぜ具合などを丁寧に指導し、無事全員分の仕込み作業を終える事ができました。

今回仕込んだ味噌は10か月の熟成期間を経て各家庭の食卓に上がる予定です。



女性部の皆さんで評判の味噌が出来上がりました。大変お疲れ様でした。

営農課

平成28年度営農計画受付日程について

平成28年度の営農計画書の受付を、下記日程及び内容により全組合員を対象に実施致します。

◆ 1号様式該当の組合員

■ 受付日時・場所

地区	受付月日	午前の部 (9:00~12:00)	午後の部 (13:00~17:00)	受付場所
生振 花畔	1月19日(火)	高岡第2	北生振1班(※旧)	本店営農経済部 会議室
	1月20日(水)	五の沢、高岡第3	美登位	
	1月21日(木)	高岡第1	北生振2・3班(※旧)	
	1月22日(金)	高岡第4	高岡第5、大曲、大曲中央	
石狩	1月26日(火)	花畔北区	花畔農任・南線協栄	花畔支店 2階会議室
	1月27日(水)	花畔中央・花畔上組	生振第1・3	
	1月28日(木)	生振第5・6・7	生振第2・8	

◆ 2号様式該当の組合員

受付月日	受付時間	対象地区	受付場所
1月19日(火)~1月22日(金)	午前9:00~12:00 午後1:00~4:00	石狩地区組合員	本店金融窓口
1月26日(火)~1月28日(木)	午前9:00~12:00 午後1:00~4:00	花畔・生振地区組合員	花畔支店 金融窓口

その他:クミカンの印鑑をご持参下さいますようお願い致します。

◆ クミカンを利用しない組合員

受付月日	受付時間	対象地区	受付場所
1月19日(火)~1月22日(金)	午前9:00~12:00 午後1:00~5:00	石狩地区組合員	本店営農経済部 会議室
1月26日(火)~1月28日(木)	午前9:00~12:00 午後1:00~5:00	花畔・生振地区組合員	花畔支店 2階会議室

その他:事前に送付致します営農計画書に必要な事項を記入し、印鑑を持参下さい。

営農計画の作成にあたっての留意事項

- 家族及び農業従事者等で十分協議し営農計画を作成して下さい。
- 農産物の作付は、土地条件、労働力等を十分に考慮し作成して下さい。
- 前年度の営農計画とその実績を点検し、課題点と改善事項に基づいて作成して下さい。
- 営農計画書を作成提出し、収支のバランスが伴わない場合は、再度作成協議致します。

その他、不明点がございましたら、営農部営農課迄お問い合わせ下さい。

資材課

平成28年度 免税軽油申請手続きのお知らせ

昨年12月中に皆様へ配送させて頂いております書類内容をご確認の上、下記の通り提出下さいますようお願い致します。

記

提出期日 平成28年1月8日(金)

提出書類

- 平成27年度使用免税軽油受払状況等集計表(受払日報)
- 平成28年度申請に伴う機械台帳変更等報告書
- 平成28年度免税軽油申請受付書類(作付計画書)

提出先

対象地区	受付場所
石狩地区	本店資材課
花畔・生振地区	花畔支店金融窓口

管理課

不動産所得申告日程表

日程	地区		受付会場	受付時間
	午前の部	午後の部		
1/20(水)	本店地区・北区	花畔中央・上組	花畔支店 (2階) 会議室	午前の部 9:00~12:00 午後の部 13:30~16:00
1/21(木)	農住	新道・南線協栄・個人		
1/22(金)	樽川	生振		
1/23(土)	その他			

※ 1/23(土)は予備日です、指定日に来店出来ない方などに対応致します。

総務課

農業所得申告受付日程

平成27年度営農の締めくくりであります、農業所得申告が下記の通りJAの各本支店の会議室で行われます。該当の日時に忘れずにご出席下さい。

申告期間 平成28年2月12日～3月2日

会場	日程			農事組合別申告受付時間				
	月	日	曜	時間	組合名	時間	組合名	
本店	2	12	金	9:00	大 曲	13:00	高岡第5・北生振3	
		15	月	9:00	北生振2	13:00	美登位・五の沢	
		16	火	9:00	高岡第4	13:00	高岡第3	
		17	水	9:00	高岡第2	13:00	高岡第1	
		18	木	9:00	北生振1	/		
花畔支店	2	19	金	9:00	花畔農住	13:00	花畔農住	
		22	月	9:00	花畔北区	13:00	南線協栄	
		23	火	9:00	上 組	13:00	花畔中央	
		24	水	/				
		25	木	9:00	樽 川	13:00	樽川・新道	
		26	金	9:00	個 人	13:00	生振第5	
		29	月	9:00	生振第3	13:00	生振第2	
		3	1	火	9:00	生振第8	13:00	生振第4
			2	水	9:00	生振第1	13:00	生振第6・7

農業労災加入の申込について

農業労災の年度更新の時期となりました。特定農作業従事者へ加入されていた皆様は、各農事組合長より取りまとめをして頂く事となっております。中小事業主等へ加入されていた皆様は、2月上旬に算定基礎賃金等の報告書を送付致しますので、ご提出下さい。

また、特定農作業従事者、中小事業主等へ新規加入希望の方は、総務課までお問い合わせ下さい。

特定農作業従事者

農業者本人及びご家族のための農業労災です。下記の要件を確認の上ご加入願います。

1 加入要件

- ・ 自営農業者及びその家族（年間農産物販売額300万円以上、耕作面積2ha以上）

2 加入可能者

- ・ 農業者本人
- ・ 農業者の家族

3 補償対象作業内容

- ・ 動力により駆動される機械を使用する作業
- ・ 高さ2メートル以上の箇所における作業
- ・ サイロ・むろ等の酸素欠乏危険場所における作業
- ・ 農薬の散布作業
- ・ 牛・馬または豚に接触し、または接触するおそれのある作業

※労災認定は、上記の作業中における事故並びに直接付帯する行為に伴う怪我に限られます。

4 保険料

- ・ ご主人の収入及び給料とその家族の収入及び給料を365日で割って日額を算出し、それに近い金額を加入の目安として下さい。

■ 保険料表 1000分の9（年度によって保険料率に変更になる場合があります。）

基礎日額	5,000円	6,000円	8,000円	10,000円	12,000円	15,000円
保険料	16,425円	19,710円	26,280円	32,850円	39,420円	49,275円

※上記保険料に対して、6%の手数料を徴収致します。

中小事業主等

家族以外の従業員を雇用されている方（パート含む）の『従業員のため』の農業労災です。下記の要件を確認の上ご加入願います。（農業者本人及び家族も要件を満たせば加入することが出来ます）

1 加入要件

- ・ 家族以外の労働者を雇用している自営農業者（農業者本人の農業労災加入が必須）

2 加入可能者

- ・ 従業員（常時・臨時・パート含む）
- ・ 農業者本人及び家族（家族以外の従業員を雇用並びに中小事業主等の農業労災に加入することで本人及び家族も特別加入することが出来ます）

3 補償対象作業内容

- ・ 特定農作業従事者で対象となるものは全て該当
- ・ 通勤災害（自賠償保険が優先となり農業労災と重複して支給はされません）
- ・ その他事業主として行う作業全般

※特定農作業従事者では不認定となる軽作業等に伴う怪我についても、事業の一環であれば労災認定となります。ただし、時間外労働などで一部制限があります。

4 保険料

(1) 従業員保険料

- ・ 概算保険料

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの従業員に支払う賃金総見込額の1000分の13（年度によって保険料率に変更になる場合があります。）

※加入する年度に概算保険料として納付し、次年度更新時点で実際に従業員に支払った賃金を申告し、確定保険料として差し引き納付する形となります。

- ・一般拠出金（石綿健康被害救済のための拠出金）
平成27年4月1日から平成28年3月31日までに従業員に支払った賃金総額の1000分の0.05（年度によって保険料率に変更になる場合があります。）

(2) 本人及び家族の保険料（特別加入）

- ・ご主人の収入及び給料とその家族の収入及び給料を365日で割って日額を算出し、それに近い金額を加入の目安として下さい。

■保険料表（年度によって保険料率に変更になる場合があります。）

基礎日額	5,000円	6,000円	8,000円	10,000円	12,000円	16,000円	20,000円	22,000円	25,000円
保険料	23,725円	28,470円	37,960円	47,450円	56,940円	75,920円	94,900円	104,390円	118,625円

留 意 事 項

- ① 事故等により労災認定となった場合は、当該治療にかかる医療費が労災保険より支払われます。
- ② 休業補償金は、実際に事故等により休業した日数（ただし4日間差し引き）に給付基礎日額の80%が支給されます。
- ③ 社会保険等に加入している方は、農作業による事故の場合に健康保険が適用されない場合がありますので、農業労災への加入をお勧めいたします。
- ④ 前年度、中小事業主等労災に加入されている方は個別に賃金等の報告書を送付させていただきますので、今年度継続しない場合でも必ず記入の上返送願います。
- ⑤ 近年、労働基準監督署による監査が実施されておりますので追徴保険料の徴収とならないよう、適正な申告・ご加入をお願いします。

グリーンサポーターを利用する予定の方は、必ず中小事業主等に加入して下さい。
継続の場合でも申込をして下さい。

ご不明な点がありましたら、総務課までお問い合わせ下さい。

理事会だより

第11回定例理事会 ～12月8日～

◆ 報 告 事 項 ◆

- ① 建設委員会報告
- ② 石狩市新年交礼会について
- ③ 農業委員会総会について

◆ 審 議 事 項 ◆

- ① 第3四半期自治監査結果について
- ② 貸付金の申込み査定について
- ③ 貸付金の償還条件変更について
- ④ 基盤整備事業実施組員に係る補助残(受益者負担金)に対する資金対応について
- ⑤ 財務管理規程の一部変更について
- ⑥ 員外監事、常務理事の承認について

12月のあゆみ

- 1日 TPPに関する中央要請～2日
- 2日 JAいしかり役員OB会総会
- 3日 JA青年部全道大会～4日
- 4日 企画会議
- 7日 直売所出荷者協議会慰労会
道南・日胆・後志・石狩地区JA常務・参事会議
- 8日 定例理事会
JAいしかり管内忘年会
- 10日 ホクレン監査（帯広）～11日
- 14日 北海道米対策本部委員会・うるち米全道共計運営会議
女性部味噌造り～15日

- 15日 道南・日胆・後志・石狩地区JA専務会議
JAグループ北海道人づくり検討委員会
- 17日 サッポロライス取締役会
- 19日 ホクレン理事会
- 22日 第2回役員推薦会議
- 24日 石狩北部JA組織検討委員会全体会議
- 25日 石狩市農業委員会総会
- 28日 仕事納め

訃報	花畔中央1班	花畔中央1班
	田口 玉枝	田口 卓
	享年77歳	享年82歳
	平成27年11月27日逝去	平成27年12月11日逝去



免税



減税
免税



減税



免税



免税



減税



減税



減税



TOYOTA



SUZUKI



SUBARU



MITSUBISHI MOTORS



春の新車フェア

2016年1月1日(金)～
3月31日(木)ご契約分まで

新車ご購入で、

もれなくプレゼント

家族で嬉しい! ご成約で選んでもらえる!



A ルクルーゼ
ココットロンド
20cm(チェリーレッド・オレンジ)



B パナソニック
低速ジューサー
MJ-L500-S



C 象印
炊飯ジャー
圧力IH 5.5合炊き
NP-ZB10 WA



F フジ医療器
マッサージシート
ドクターエア(レッド・ブラック)



G ホクレンカタログギフト
セレクト・フォー・ユー
(10,000円相当)
+
JCB商品券
(15,000円分)



D パナソニック
ナノケア
ドライヤー + ナノケア
フェイス用スチーム
EH-NA57(ピンクゴールド)
EH-5A35



E ダイソン
ハンディ
クリーナー
DC34

さらに!
ホクレン
エンジンオイル
プレゼント!



軽トラック新車ご購入の方は
スタッドレスタイヤ4本(ホイール付き)
も選べます!



マイカーローン



http://www.jabank-hokkaido.or.jp



JA共済オリジナル

お得な自賠責共済セット割引

ご自身とご家族の保障
お車の保障

JA共済

おクルマのことは
JAグループにおまかせください!

